

公文杯第51回 小学生将棋名人戦出場

勝山小学校 4年

山下 慧悟 さん



▲休日には福岡、長期休みは愛媛、広島の道場へ武者修行。

小 学3年生で、山口県代表として小学生将棋名人戦に出場した山下慧悟さん。5歳の頃、アニメキャラクターのボードゲームをきっかけに将棋と出会い、その奥深さに魅了されました。「単純にいかないと面白く」と話し、今では毎週土曜日に下関子ども将棋教室へ通うほか、平日も学校から帰ると3～4時間、夏休みには6時間以上盤に向かいます。AIによる対局解析も取り入れながら、

より良い一手を追い求めて努力をしています。

指導する栗田勲さんは「発想力が豊かで、相手の予想を超える一手を指せることが強み。将来が楽しみ」と期待を寄せています。山下さんは「まずは全国大会で優勝したい。そして将来はプロ棋士になって八冠を取りたい」。尊敬する藤井聡太さんのような棋士を目指し、今日も夢への一手を積み重ねています。

大丸下関店の 営業終了 駅前の灯を次へ



市長コラム
希望の風
市長の部屋



事業業者の方、そして大丸が閉店することで懸念される、シーモール下関や駅前振興に頑張っていたにいたる多くの皆さんへの影響を最小限に抑えることです。この試練を、これからの時代に合った「新しい下関の顔」を創り出す契機とするため、今後関係各所と連携して、駅前振興に全力で取り組んでいきます。ともに下関の明るい未来を切り開いていきましょう。

地方の百貨店閉店が進む中、今まで何とか踏ん張っていた感謝しています。市長として、大丸には営業を続けていただけないかと、これまでさまざまな努力をしてきましたが、願いかなわず、ついにその波がやってきたことが本当に残念でなりません。

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。大丸下関店が来年8月末をもって営業を終了するという発表が、6月30日にありました。市長として大きな衝撃を受けるとともに、多くの方からの悲痛な声を耳にしています。大丸は、76年の長きにわたり下関駅前のシンボルとして、市民の皆さんに愛された百貨店であり、下関市民の特別な日を彩ってきた百貨店。まさに「下関の象徴」です。